

上げるな！介護保険料

命もくらしも大変！



安倍政権が変質させた「社会保障は自己責任」をそのまま継承した岸田政権は、さらに医療・介護の国民への負担転嫁を押し進めていこうとしています。2024年度からの第9期介護保険事業計画に合わせて、また改悪する検討が行われています。

板橋区には使わなかった介護保険料が35億円も積み立てられています！

第1号被保険者（65歳以上）の区民のみなさんが払っている介護保険料は、余った時は返さないで「介護保険給付費準備基金」に貯められています。

このお金は、次期の介護保険料を引き上げないために使うことのできるお金です。

なんと、今年の3月末時点で約35億円以上にもなっています。この間、コロナ禍の下、保険料を据え置く、あるいは引き下げた自治体がある中で、板橋区は引き上げてきました。このお金があれば、第9期2024年度からの保険料はせめて据え置くことができます。

特養ホームの入所が決まって、本人は幸せそうだが年金では払えない。

認知症対応のグループホームに入っているが、毎月の支払いが大変。先が不安。

・・・2021年区が実施したアンケートの自由意見



来年の介護保険法改定でどうなる？

介護保険制度の改定となる2024年度が迫ってきました。その改定で先送りとなった内容、改定に間に合わせようとしている内容など様々です。

まず、2024年度改定に入れようとしている内容は・・・

- ◎ 65歳以上の高齢者の保険料を中高所得者は引き上げに。
- ◎ 利用料2割負担の対象拡大
- ◎ 老健施設などの多床室を介護給付から外して自己負担へ

先送りとなった検討内容

- 軽度者を介護給付から外して自治体による地域支援事業への移行
- ケアマネジメントの有料化
- 利用料3割負担の対象拡大
- 介護保険料の支払い対象年齢の拡大
現行40歳以上を40歳未満へ・・・
- 補足給付事業（低所得者への軽減事業）の見直し

あなたのご意見・ご要望をお聞かせください。

保険料を引き上げないことを求める署名にご協力を！

板橋社会保障推進協議会

住所：板橋区双葉町36-6 あーちぷらざ内

電話 03(3963)5325

これ以上の負担は いのち守れ！

ゆるしません！

